



図書館だより 4月号

〒519-0505 伊勢市小俣町本町2番地 (電話) 0596-29-3900 (FAX) 0596-29-3902

小俣図書館 図書館行事 ご案内

おはなし会 1階・おはなしのへや



4月 9日(土) たんぽぽおはなし会、午後3時～
4月 17日(日) ビッポの会・紙芝居、午前11時～

★図書館おはなし会&工作教室

(1階・おはなしのへや)



(日時) 4月 23日(土) 午後3時～

(対象) 3歳～小学生(就学前の子どもは保護者同伴)

(内容) おはなしを読んだあと、こいのぼりを作る工作をします。

★「赤ちゃんおはなし会」 1階・おはなしのへや

4月 14日(木) 午前11時～



◆上映会 2階・視聴覚室



①4月 2日(土) 午後2時～
「大決戦! 超ウルトラ8兄弟」《97分》

②4月 16日(土) 午後2時～
「BABEL (バベル)」《143分》

読書週間関連行事

みんなのオススメ読書の木

2階・ギャラリー

(日時) 4月9日(土)～5月12日(木)

(内容) ブックフェスティバル(昨年12月18日生涯学習センターいせピアで開催)で募集した「みんなのオススメ読書の木」の展示。

★展示期間中、来館された方にも参加していただけます。

『いちごちゃんとベリーくんの

まかふしぎ

摩訶不思議生きもの大ずかん』

発表おはなし会

(日時) 4月 23日(土) 午後2時30分～

(場所) 1階・おはなしのへや

(内容) 昨年公募した「みんなで絵本を作ろう!」の絵をまとめ作成した、手作り絵本を使ったおはなし会。

読書ラリー 参加者募集

(日時) 平成 23 年 4 月 23 日(土)～
平成 24 年 3 月 31 日(土)

(内容) 読んだ本のタイトルと感想を、
読書ラリー用紙に書きためていく、
楽しみながらできる読書記録です。

※一年間を通してたくさん本を読んだ
人には ⑧ プレゼントがあります。

(申込み) 4月 23 日(土)～
直接、小俣図書館カウンターへ

図書館だより

4月号

(編集・発行) 伊勢市立伊勢図書館
指定管理者/株式会社 図書館流通センター
(住所) 〒516-0076 伊勢市八日市場町13番35号
(電話) 0596-21-0077
(FAX) 0596-21-0078
(ホームページ) <http://iselib.city.ise.mie.jp/>

「おはなし会」

《日時》毎週土曜日 午後2時30分～

《場所》1階・おはなしコーナー

4月 2日/おにいさん、おねえさん による おはなし会

4月 9日・16日・23日・30日

／おはなしブーさん による おはなし会

「あかちゃんえほんのじかん」

《日時》4月 28日(木) 午前11時～

《場所》2階・視聴覚室

《内容》あかちゃんむけの絵本の紹介や、
手あそびなどをします♪

えほんのよみかかせ、
かみしばいなどを
やっています☆

30日(5週目)は、
ストーリーテリング
(絵本を使わない、語っ
て聞かせるおはなし)
です!

「上映会」

《日時》4月 10日(日) 午後1時30分～

《場所》2階・視聴覚室

『おたまじゃくしの101ちゃん』

『にんじんばたけのパピプペポ』

『おまふうまそうだな』

『つきよのくじら』

(アニメーション)

(上映時間 48分)

おはなし会、あかちゃんえほんのじかん、上映会は、
参加自由です。どうぞお気軽にご参加ください。

「子ども読書の日 & 読書週間」 もっと本をすきになろう!

① ワークショップ・工作 みんなで作ろう! 「春の野はら」

《日時》4月 24日(日) 午前10時～

《場所》2階・視聴覚室

《対象》3歳～小学生(未就学児は保護者同伴)

《内容》おはなしを読んだ後、絵や折り紙・切り紙で春の野はらを
つくります。

《定員》30名

★ ①②は申込みが必要です。ともに4月 2日(土)から、直接カウンター・電話・FAXで伊勢図書館へ★

② こんなんしつとる?

一本のおもしろ遊びかたー

《日時》4月 24日(日) 午後2時～

《場所》2階・視聴覚室

《対象》保護者とお子様(パパの参加をお待ちしています!)

《内容》遊びいっばいのおはなし会をします。詳しいことは
《定員》15組 当日のお楽しみ!

◎ 募集! 「春の野はら」に飾る夢の絵

《内容》読書週間の期間中に展示する「春の野はら」に飾る夢の絵を募集します!

《受付期間》4月 1日(金)～23日(土)(用紙は伊勢図書館1階カウンターで配布します。)

《展示期間》4月 25日(月)～5月 12日(木) 《展示場所》2階・展示ホール

③ こどもの日のおはなし会

《日時》5月 5日(木)

午後2時30分～

《場所》1階・おはなしコーナー

★ ③は申込み不要。みんなきてね!★

開館時間 午前9時～午後7時

休館日 毎週水曜日・第2金曜日・年末年始・特別整理期間

貸出 1人10冊 2週間以内(うち雑誌は5冊まで)

1団体50冊 1ヶ月以内(うち雑誌は25冊まで)



伊勢図書館・休館日カレンダー

4月

5月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	1	2	3	4	5	6	7
3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14
10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21
17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28
24	25	26	27	28	29	30	29	30	31				

「絵本と子育て講座」

《日時》初回5月 16日(月)
以降、平成 24 年 2 月までの第 2 月曜日
(全 10 回・開催日の変更有り)
午前 10 時 30 分～

《場所》2階・視聴覚室

《対象》すべての講座を受講できる方(お子様と一緒に
参加できます)

《内容》子どもと一緒に絵本を楽しむための、絵本の
選び方・与え方や、子どもとの接し方などの講座。

《講師》堀川美子さん(紙芝居文化の会運営委員)

《定員》30名程度(先着順)

《申込》4月 16 日(土)から、直接カウンター・
電話・FAXで伊勢図書館へ

開館時間 月・水・木・金・土・日 午前9時～午後7時

休館日 毎週火曜日

第2金曜日、年末年始、特別整理期間

貸出 1人10冊2週間以内

(10冊のうち雑誌は5冊まで)

1団体50冊1ヶ月以内

(50冊のうち雑誌は25冊まで)

小俣図書館カレンダー

4月

5月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	1	2	3	4	5	6	7
3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14
10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21
17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28
24	25	26	27	28	29	30	29	30	31				

本のごあんない

〔一般書〕 穀雨 ～二十四節気～

— 春雨降りて百穀を生化すればなり —

穀雨とは百穀を潤す春の雨のこと。二十四節気の一つで春の季節の最後、穀雨から夏を過ぎ、実りの秋へ…、穀雨は五穀豊穰のスタート地点です。

二十四節気は日本に古くからある自然の暦。清明、穀雨、立夏…、その美しい言葉で季節の移ろいを敏感に感じる繊細な感性を、私たち日本人は持ち合わせています。今年の穀雨は4月20日から。もう夏の訪れが間近です。

◎ ニッポンの二十四節気・七十二候
(環境デザイン研究所/編 横井隆和/写真 誠文堂新光社)

◎ 星のこよみ (林完次/著 ソニー・マガジズ)

◎ 和暦で暮らそう
(柳生博/著 和暦倶楽部/著 小学館)

◎ 暦 (秋月さやか/文 国本洋典/写真 青菁社)

〔児童書〕

はじめまして。

4月は、はじまりの時ですね。ドキドキとワクワクの心がつまったお話をあつめました。また、自然は活動をはじめます。たまには少し足を止めて、春に「はじめまして」をしてみましょよ!

★ もういいよう (あまみきみこ/作 かわかみたかこ/絵 ポプラ社)

★ のっほのミニはときどき1年生 のっほのミニシリーズ①

(クリスティーネ・ネストリンガー/作 クリスティーネ・ネストリンガーJr./絵 川西美沙/訳 くもん出版)

★ けいこ先生のほけんしつ (よもぎ律子/作 広野多珂子/絵 文化出版局)

★ 神さまの住む町 わくわく読み物コレクション7 (楠章子/作 早川司寿乃/絵 岩崎書店)

★ わたしうちえんにいくの (ローレンス・アンホールト/文 キャスリーン・アンホールト/絵 角野栄子/訳 文化出版局)

★ さくら かかくのとも絵本 (長谷川摂子/文 矢間芳子/絵 福音館書店)

〔ヤングアダルト〕

眠り

季節は春。なんだかポカポカと眠くなることも…。今月は、眠りにまつわる本を紹介します。夢から始まる物語や、新生活のドキドキで寝つきが悪いという方には、安眠の本もありますよ。

【一般書】

☆ アルケミスト 夢を旅した少年 (パウロ・コエーリョ/著 山川紘矢/訳 山川亜希子/訳 地湧社)

☆ 安眠健康術 決定版 すぐ実行できるこんな方法 (堀忠雄/著 海竜社)

【児童書】

☆ ねむる (長新太/文・絵 文溪堂)

☆ 眠れない、起きられない 子ども・若者にも広がる睡眠障害

(キャロリン・シンブソン/著 水沢都加佐/監修 小形恵/訳 大月書店)

☆ マリアンヌの夢 (キャサリン・ストー/作 猪熊葉子/訳 富山房)

〔ヤングアダルト〕とは…

中・高生の読者に対して使われている言葉です。こちらでは、十代の若い世代におすすめの本を紹介しています。

★ 伊勢・小俣図書館のどちらかに所蔵がある本です。ご利用館にない場合は、予約ができます。

古来日本人が愛し、称えてきた「桜」。

その語源は、木々の芽吹きに先がけて咲く花(咲くーら)というシンプルな解や、サ…サガミ(田神)という穀物の霊、クラ…神の憑りつく所(座)から、穀霊の憑りつく神座、といった解釈などもある。

ふるさとの風
～卯月～

神都 古今 桜巡礼

一番)) 現在の伊勢では宮川堤が有名。

—お伊勢さんほど御大社はないが なぜに宮川橋がない—

明治時代まで宮川には橋がなく、多くの参宮者を舟に乗せて行き来していた。現在の宮川橋近くにあった渡し舟の着く所に風致を添えるために桜を植えたことから、「桜の渡し」と呼ぶようになったという。

二番)) 鹿海から朝熊の辺りにかけては、かつて桜木の里と呼ばれ、平安時代の『伊勢新名所絵歌合』にもでている。この絵巻はもと上下の二巻から成っていたが上巻は早く散逸し、今は下巻だけが残っている。「桜木の里」については、模本や『群書類従』などにより知ることができる。

—桜木里 春

左 めにかけてちかつくま、にしら雲の花になり行櫻木のさと 大中臣定忠
右 あさくまや神代より咲花をみて心そとまるさくら木のさと 荒木田尚良

三番)) 内宮の宮域林には「宿木桜」という銘木がある。樹齢約三百年の杉の木の真ん中から山桜の老木が着生しており、春ごとに見事な花を咲かせるという。普段は見ることはできないが、古くから知られていたようで、本居宣長も見物に訪れて歌を詠んでいる。

—来ても見よ杉にさくらの花咲きて神世もきかぬ神垣の春—

四番)) 旧豊宮崎文庫跡に栽植されているオヤネザクラ(御屋根桜)は、ヤマザクラの新種で花は始めから白く五弁。文庫創設を唱えた出口延佳郎の屋根に生じた苗を移したものであるという説と、外宮正殿の屋根に自然に根付いたものが栽植されたとする説がある。戦前の最盛期の頃は七十余株にも増えて名所になっていたという。

—桜さく豊宮崎の文庫にふみよむ人の聲かきるなり— 佐佐木信綱

伊勢市史 第七巻文化財編 (伊勢市/編 伊勢市 L243/イ/7)

神都名勝誌 巻四～巻六 (神宮司廳/編 皇學館大学 L243/シ/2)

伊勢神宮 知られざる杜のうち (矢野憲一/著 角川学芸出版 L174/ヤ)

増補 伊勢の文学と歴史の散歩 (中川埤梵/著 古川書店 L902/ナ)